

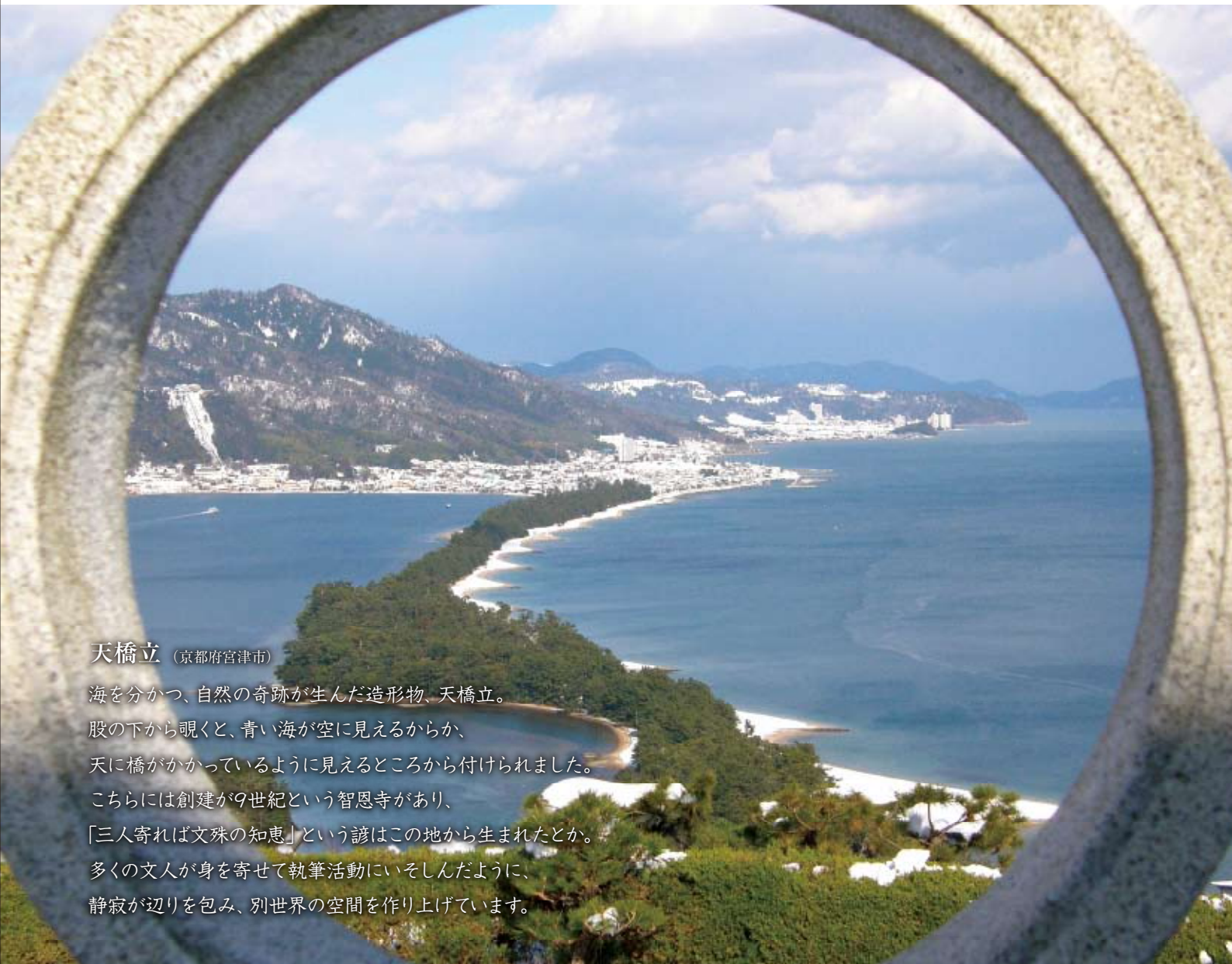
GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー月信 8
2011.02.01 Vol.8



地域を育み、大陸をつなぐ

Building Communities -- Bridging Continents

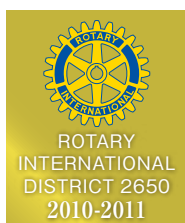


天橋立 (京都府宮津市)

海を分かち、自然の奇跡が生んだ造形物、天橋立。
股の下から覗くと、青い海が空に見えるからか、
天に橋がかかっているように見えるところから付けられました。
こちらには創建が9世紀という智恩寺があり、
「三人寄れば文殊の知恵」という諺はこの地から生まれたとか。
多くの文人が身を寄せて執筆活動にいそしんだように、
静寂が辺りを包み、別世界の空間を作り上げています。

Contents

ガバナーメッセージ	P 2
ガバナー補佐メッセージ	P 3
地区委員長メッセージ	P 3 ~ 6
チャリティーゴルフ大会 報告	P 6
12月会員数の増減および 出席率表	P 7
12月入退会リスト	P 7
「つじ」の植樹報告	P 7
あらぐさ支援バザー出店 報告	P 8



第2650地区2010-11年度スローガン
**「ロータリーを良く学び、
変化を知り、
忘れたことを思い出そう」**



今回はローターアクトクラブとインターアクトクラブのこについて述べましょう。

まず、ローターアクトクラブですが、ローターアクトの目的は、青年男女が個々の能力の開発に当たって役立つ知識や技能を高め、それぞれの地域社会における物質的あるいは社会的なニーズと取り組み、親睦と奉仕活動を通して全世界の人々の間によりよい信頼関係を推進するための機会を提供することにあるとされています。そして、ローターアクトクラブは、提唱RCの近隣地域内に居住し、就職し、または就学している18歳から30歳までの青年によって構成されています。

第2650地区には福井ゾーン、滋賀ゾーン、京都北ゾーン、京都南Aゾーン、京都南Bゾーン、京都南Cゾーン、奈良ゾーンの7ゾーンに3ないし6のクラブがあり、合計33クラブ、会員数は329人(2010年10月末)となっています。

地区内のローターアクトクラブの誕生は比較的早く、京都RACは1969年6月創立すでに40周年を経過していますし、大津RACは2011~12年度に40周年を迎えます。また、長浜RAC、奈良RAC、福井南RACも2012~2013年度に40周年を迎えます。

私は、昨年8月の第1回ローターアクト会長幹事会と12月の第2回ローターアクト会長幹事会・部門別協議会それに今年に入って1月の地区運営委員会に出席しましたが、若さあふれる雰囲気の中かで会議が進められ、たいへん頼もしく感じました。とくに、12月の部門別協議会では、A部門「奉仕活動部門」、B部門「会員増強部門」、C部門「広報・PR部門」、D部門「新会員部門」、に分かれて議論が進められ、その報告は寸劇を交えたすてきなものでした。

なお、ロータリークラブの会員みなさんがローターアクトクラブの例会に出席していただくとローターアクトにとって刺戟にもなり励みになると思います。

次に、インターアクトクラブについてですが、インターアクトクラブは、奉仕と国際理解に貢献する世界的友好的精神の中で相いともに活動する機会を青少年与えるために結成されるもので、入会できるのは原則として高校に在学中の生徒または年齢12歳から18歳までの者とされています。

第2650地区には17校のインターアクトクラブがあり、その誕生も比較的早く、奈良RC提唱の奈良市立一条高校のインターアクトクラブは1963年3月に、京都西RC提唱の京都市立西京都高校のインターアクトクラブは同年6月に創立されています。

私は、昨年11月21日(日)に福井県立青年の家で行われたインターアクト地区大会に出席しましたが、各IACの紹介、日程説明など高校生らしいきびきびしたものでした。そして越前市ナイフブリッジでのキーホルダーづくりを体験したのですが、多分はじめてのことでよい学習になったのではないかと思います。

国際ロータリー 第2650地区 ガバナー **栗田 幸雄**

回想「ロータリーに思う」

ガバナー補佐・滋賀第3地区担当 **西澤 高弘** (にしざわ たかひろ) 東近江RC



「真公友為」四つのテストも善意そのものであり、他人に対しての思いやりが深く又他人のために尽くすことです。

私たちは選ばれたロータリアンであり身分証明書にも「超我の奉仕」Service Above Self をうたっています。 「最も良く奉仕する者、最も多く報われる」He Profits Most Who Serves Bestも「和似為尊」となし、真のロータリアンを目指し親睦の和を広げ友情につなげ、奉仕に発展します。

生きてゆくということは
誰かに借りをつくること
生きてゆくということは
その借りを返してゆくこと
誰かに借りたら 誰かに返そう
誰かに そうしてもらったように
誰かに そうしてあげよう
永 六輔 詩

ロータリーの綱領をみれば、社会における人間の幸福は、他人への思いやり助け合いにあるとするロータリーでは、クラブ奉仕、職業奉仕、国際奉仕、社会奉仕に新世代奉仕を加えた五つの大きな奉仕部門を設け、職業を通じて「奉仕の理想」を推進するを目的としており、その為には広く知己を求めて奉仕の機会を多く持ち、各自の職業に誇りを持ってその道徳的水準を高める……とあり、「奉仕の理想」を推進することがその目的達成の手段であ

るということが容易に首背できるのではないのでしょうか。

ロータリーが他の奉仕団体(サービスクラブ)と相違するところは、職業奉仕にあることは申し上げるまでもありません。「仕事(職業)を通じての奉仕」Service Through Businessという理念が尊重され、職業分類を会員に貸し付けることによって、その地域の職業上の横断面を形成する固有の組織であることは明らかであります。

正に職業奉仕はロータリーの金看板であり、職業奉仕があつてこそロータリーの奉仕の精神が涵養されると思います。

私たちにとってロータリーの存在とは、好意と友情を深めつつ社会の役に立ち、世界を知り、人々と触れ合い、地球の大切さを知り、皆んなの幸せを求めつつ自己を構築するための組織であると思います。

内外の情勢はかなりのスピードで変遷し、多様化しています。ロータリーもそれに対応していかなければなりません。勉強もしなければなりません。古き良きものを継続し社会の変化に対応し、新しい良きものを造り出さなければなりません。

ロータリーは多くを語らないけれども不言実行。地域社会のニーズを「奉仕」という形で現して、地域に目を向け地域と共に歩んでいかなければなりません。地域社会への働きかけを止めればロータリーは地域社会での存在価値を失ってしまいます。

「世界は常に変化している。ロータリーはこの世界と共に変化してゆかねばならない。ロータリーの物語は幾度も書き換えられなければならない。」～ポール・ハリス晩年の述懐から～

日本のロータリアンはもっと国際交流を!

ロータリー国際交流(RI国際大会推進)委員会委員長 **広瀬 茂** (ひろせ しげる) 京都南RC



この地区委員会は、ロータリーの国際交流事業を企画及び実施し、地区内のロータリアンが国際理解を深められ、国際平和の推進を計ることを目的としています。それが更に国際的な奉仕プロジェクトに発展するように努めています。

当委員会は具体的には

①友情交換 ②姉妹・友好提携推進 ③国際大会参加推進の3つのプログラムを中心に活動しています。

①友情交換プログラムは、ロータリアン家族が他国の地区のロータリアン家族と相手地区大会を互いに訪問し合い、ホームステイをすることを通じて、国際理解と平和を推進するプログラムです。最近では、2008～2009年にはカナダ西部のRI5630地区と、2009

～2010年にはスペイン中央部マドリッド北部のRI2201地区との友情交換プログラムを実施しております。特にスペインとのプログラムでは、当地区からは8名が訪問して大歓迎を受けました。更に、昨年度の当地区大会時には、先方からは15名が来日され嬉しすぎる悲鳴でしたが、地区からの予算等を考えると人数の制限が今後の反省点となっています。

今年度は既に地区内各クラブへご案内していますが、相手地区は米国カリフォルニア州のロスアンゼルス南部サウスベイエリアのトランス市を中心とした、RI 5280地区との友情交換が決まっています。先方からは福井での地区大会時の前後に来日され、日本の春を楽しんで頂きます。こちらからは、ニューオーリンズ国

際大会が終了した後の5月下旬に訪問します。この時期は年中温暖な南カリフォルニアでも最高の季節です。また、先方の地区は日本人も多く生活しているエリアで、言葉の障害も少ないことでしょう。

過去にご参加されたロータリアンやご家族はみなさんが大満足されているようですので、是非一度このプログラムへのトライをお勧めいたします。

②姉妹・友好提携推進プログラムは、区内各クラブの姉妹友好提携の現状を把握し、提携を進めるように支援するものです。又、当地区は2007年に米国ハワイ州RI5000地区と、平井義久PGの年度に友好地区の締結をいたしております。それ以後RI5000地区とは毎年相互の地区大会へ参加しあい友好を深め、年に1度、1か月程度の短期青少年交換プログラムを実施しています。

姉妹クラブの締結は昨年9月カウアイ島アロハビーチリゾートでのハワイRI5000地区大会の際に、奈良大宮RCとミリアニサンライズRCとの締結式を先方のスティールクエストガバナーと私(栗田ガバナー代理として)の立会いの下に実行しました。今後は両クラブの更なる交流を期待しています。

ハワイRI5000地区大会は、形式に捕らわれず登録料も20ドル

程度と格安で、服装も自由なハワイならではの歓待の有るすごく楽しいイベントです。是非ご家族でご参加ください。

③国際大会推進プログラムでは、RI最大の行事に地区内の全ロータリアン、特に地区や各クラブのリーダー達を鼓舞し、意欲を喚起するために参加しましょうという事業です。

日本人ロータリアンの多くは国際大会へは開会式へ出席する程度で、それ以外の多くのプログラムやセッションには顔を出さないのが現状ですが、一度体験されると新しい感動を味わえると思います。

昨年度のカナダ・モントリオール大会では、当地区として初めて「友愛の家」の一角で中窪委員長の下にRI2650地区のブースを設置しました。当初は訪問される方が有るのかどうか不安でしたが、対応に追われる程で用意したパンフ等もすぐに無くなってしまいました。今年度は資料の運搬やメンバーの貼り付け等の難題があり、断念いたします。

また、大会初日の5月21日(土)の夜には我が地区からの参加者での親睦夕食会をニューオーリンズの人気繁華街フレンチクオーターの伝統レストランで、ジャズのライブを聞きながら開催いたします。栗田ガバナー、今西ガバナーエレクト他多くの地区内メンバーがご出席され、新たな交流が広がればと念じております。

「国際親善国際平和の為の青少年交換プログラム」

青少年交換委員会委員長 **奥村 好隆** (おくむら よしたか) 大津唐橋RC



ロータリアンの皆様におかれましては、厳しい経済情勢にも関わらず、ロータリー奉仕活動にご尽力され、本当に敬意を表します。青少年交換プログラムにおきましても、お蔭さまでここ数年減ってきておりました派遣学生が今年度の募集で11名の派遣予定学生を決定することができ、現在2回の研修会が終わったところです。担当していただくロータリークラブの皆様はもちろんのこと、携わって頂く関係各位の全ての皆様に対しまして、深く感謝と敬意を表します。新世代奉仕は、皆様ご承知の通りロータリーの第5の奉仕として認定されました。人類の成長に不可欠な新世代への成長育成の奉仕活動は、必ず世界平和に貢献することを確信するとともに、我々の責任の重大性を新たに認識している次第です。青少年交換プログラムもその一つの奉仕として、交換学生がグローバルな感性を養い、国際親善に尽くしていき、国際平和を創り上げていく一員になる事を望むものです。青少年交換プログラムは、これから益々世界中のロータリクラブ・ロータリアンから推し進められることだろうと思います。当地区ロータリアンの皆様におかれましても、このプログラムがどんなにすばらしいプログラムかは、既に青少年交換委員会資料や地区協議会、地区大会でのインフォメーションでご承知になっておられると思います。2650地区では1971年に初めて2名の交換学生を派遣いたしました。以来40年の長い年月が経過し、派遣学生・受入れ学生を合わせますと

1000名以上にも及びます。日本の地区で最も多い数だと思えます。青少年交換委員会先輩諸兄メンバーの皆様我感到いたします。ここで当地区青少年交換委員会の支援活動は、どのようなことが行われているか具体的に申し上げたいと思います。

青少年交換プログラムには、長期交換・短期交換・新世代交換がありますが、当地区では、長期交換プログラムのみ行っております。短期交換プログラム・新世代交換プログラムは、今後の課題になってくると思えます。青少年交換委員会の委員は、長期交換プログラムが、年度を越えて進行してゆく特徴により、原則として最低3年の任期の委員で編成される事が望ましいと云えます。地区青少年交換委員会は、このプログラムへの参加クラブを支援するために次のような活動をしています。

● 計画立案と相手地区との交渉

- 1). 相手地区委員長または、通信担当と交信し、長期交換計画を約束します。
- 2). 年度方針を立て、年間の交換数・予算を決め、相手地区と同意書を交わします。

● 候補者選考と交換手続き

- 1). 計画に従って、募集要項を作り、申込者の面接・選考をし、予定者を選びます。

- 2). 派遣先を決め、候補者のApplicationをチェックして相手地区へ送ります。
- 3). 相手地区からGuaranteeを受け取り、渡航手続きを援助します。
- 4). 受入学生のホスト・クラブを決め、クラブへApplication等の書類を送ります。
- 5). ホスト・クラブからGuaranteeと身元保証書等を受け取って完成し、到着空港を指示して相手地区へ送ります。
- 6). 受入学生に注意事項を送り、フライト便をキャッチしホスト・クラブへの通知と照合します。
- 7). 到着空港で受入学生出迎えおよび出発空港で派遣学生の見送りに立ち合います。
- 8). 受入学生の離日・派遣学生の帰国の見送り・出迎えに立ち合い交換完了を確認します。

● 学生・保護者・クラブ担当者への研修

- 1). 派遣学生・保護者・クラブ担当者に、5回以上の研修を行います。
- 2). 受入学生・ホスト・ファミリー、ホスト・クラブに来日直後に研修をします。
- 3). 受入学生を主に、3回のエクスカージョンの他地区大会への参加をお話します。

- 4). 派遣・受入学生の問題処理を、相手地区連絡し、援助します。
- 5). 帰国学生をローテックスに組織し、帰国後の奉仕を援助します。

● クラブへの情報サービス

- 1). 毎月「YEP・NEWS」を発行し、関係者に情報を知らせます。
- 2). 帰国学生の「帰国報告分集」を作成しガバナーに報告するとともに、全会員へ知らせます。
- 3). 地区内クラブの求めに応じてスピーチに行き、情報を広めます。

その他全国委員長会議・RIオフィサー会議(世界大会時)へ参加し日本国内と世界各国の青少年交換担当者との連携を図ります。

以上、具体的に2650地区青少年交換委員会の支援活動を申しましたが、最後に、2650地区ロータリアンの皆様におかれましては、ご理解の上今一度自クラブの奉仕活動として検討されることをお願いするとともに、ひとりでも多くの若者が、国際親善に尽くしていき、国際平和を創り上げていく一員になることを望むものです。

ロータリー・リーダーシップ研究会より報告

2010～2011年度地区研修リーダー 神谷 保男 (かみたに やすお) 敦賀RC



はじめに

今年度より2650地区でロータリーリーダーシップ研究会Rotary Leadership Institute (RLI) が実施されました。このRLIという研修組織は日本でもまだなじみが薄いようですが、すでに19年の歴史を重ね発展している世界的な組織となっています。2010年7月現在、RLIの参加地区は世界で125カ国、241地区にまで達しております。日本ではRIの強い推奨もあり、2008年からこの研究会が発足され、現在では2650地区を含め5地区(D2750、D2830、D2710、D2770、D2650)が活動しており、近くD2640など3地区も加わる予定となっています。

2650地区は日本では5番目のRLI実施地区となっておりますが、昨年12月にパートⅢまでを終えた結果を振り返りますと、他地区と比べて質量ともに大変立派な成果を挙げることができたのではないかと思います。これもひとえに、地区内から選抜された優秀なディスカッションリーダーの献身的努力とまた参加者の皆様のロータリーに対する意欲の高さに依るところが大きいと感謝いたしております。

【参考】

今年度2650地区	参加者
パートⅠ	7月25日…103名
パートⅡ	9月5日…90名
パートⅢ	12月12日…96名
全3回終了者数	57名

●今までは違う研修スタイル

この研修は通常の講演や講義ではなく、1セッション10名前後の参加者とリーダー(DL)によって構成されるディスカッション方式という斬新な教育方法を取り入れて行われます。このRLIの研修の特徴は知識を一方向的に与える所謂勉強会ではありません。

参加者は自分で前もって与えられたテーマについて勉強し、自分の意見を発表するとともに、他の参加者から違った意見を聞くことにより気付きを得ます。そして、これを機会にさらに自分自身を高めていこうという意欲も駆り立てていくこともできます。

研修セミナーの参加者は、基本的にはクラブの会長が指名することになっており、クラブ会長は、クラブ内の将来の指導者として成長する可能性を持った優れた素質を持ったロータリアンを個別に選んで、将来のクラブのリーダーになるという夢を持たせ、参加させることが望ましいとされています。勿論、そのほか意欲のあるロータリアンは誰でも参加できるような開かれたシステムともなっております。

●RLIへの反対意見

このように世界で実績が認められ、RIも強く推奨するRLIではありますが、日本の一部に反対の意見も見受けられます。主な反対理由は『クラブ内で権威を持ったロータリアンが発生する』(特権階級を作る)、『第二ロータリーを作る可能性がある』、『屋上屋を重ねる』、と言ったところですが、実際の研修を見て戴ければ、決してそのような心配はない事は容易に理解されます。RLI(ロータリーリーダーシップ研究会)は、ロータリーの知識を学ぶだけでなく、物事の学び方自体を会得してもらい、参加者の自己啓発を促すとともにモチベーションを高め、延いてはリーダーシップの発揮にも繋がる事を目的としています。

●参加者の感想

さて、今回参加されたRLI参加者アンケートの声を聞いてみましょう。

毎回実施される参加者のアンケートによりますと、参加者の研修評価はパートI～パートIIIを通じて『おおむね満足』という結果であり、個別の特記事項でも非常に肯定的な評価が多い結果が見受けられました。また、今後継続してこのRLI研修を行い、卒業生を増やすべきとの賛成意見も多くみられ、さらに、自クラブでRLIを取り入れたいといった積極的な意見や、取り入れた方がよいとの意見も多数あり、RLIに対する参加者の関心の高さを示しております。

●これからのRLI

このRLIの活動は、私達日本のロータリアンにとっても共鳴するところが多くあります。私達は、日本の文化やロータリー活動の特徴を取り入れながらRLIに参加し、クラブやロータリアンの理解や指導力を高める活動を進めて行けば、必ず、日本のロータリー運動の発展に寄与出来るものと信じております。

尚、卒業コースを4月16日(地区大会第1日目)の午後に行います。これは卒業された57名の方で更に研究意欲のある方、及び、I～IIIコースを参加中に都合により早退した方の補講のために行い、修了証を交付します。来たる2011～2012年度においても実施致しますのでご理解とご協力をお願い致します。

ロータリーの誕生日を祝いましょう!

地区広報・雑誌委員会 委員長 細見 正博 (ほそみ まさひろ) 京都紫竹RC



当委員会は2月を広報強化月間と位置づけ、2月23日のロータリーの誕生日を中心に、2月いっぱいラジオをはじめネオン・横断幕等の広告媒体を使って、人々にロータリーの活躍をアピールする企画を考えています。

具体的にはKBSラジオ(京都)、福井放送、奈良のFM局等地区内をカバーするラジオ媒体を使い、RIのラジオ用公共奉仕広告素材を使って連日、ロータリーのPRを行います。また、2月23日のロータリーの誕生日には、KBSラジオで特別番組として30分間に及ぶロータリー対談を企画しました。栗田ガバナーと神谷パストガバナーの二人による対談形式で、ロータリーの事業について話し合っていたく予定です。このプログラムは、RI広報補助金を活用しています。

今年度はRIからの補助金10,000ドルと地区からの拠出金5,200

ドルの合計15,200ドルを使って各ラジオ局のご協力を得、コストパフォーマンスを考えながらロータリーの広報活動を行います。

地区内96クラブでも、2月23日にロータリーの誕生日を自クラブの創立記念日と同じ様にお祝いしませんか? 各クラブ1ヶ所で結構です。地区内96ヶ所で同じ日に「End Polio Now」と書いた横断幕をあげてみませんか? ロータリーの徽章をつけた大ダコをあげてみませんか? どういう形式で行うかは各クラブの自由です。

下の写真は昨年、世界各地で行われたイベントの一部です。詳しくは昨年のロータリーの友4月号に掲載された、RI公共イメージ支援グループエリアコーディネーター(アジア担当)田岡久雄氏(京都伏見RC)の記事をご参照下さい。

「End Polio Now」



スペインのサンチアゴ大聖堂



エジプトのピラミッド



ブラジルの観光地イグアスの滝やアマゾン川上空で

去る10月9日(土)京都市内24RC懇親チャリティーゴルフ大会が「蒲生ゴルフ倶楽部」で開催されました。180名と多くの参加者があり、あいにく雨の中での競技となりましたが白熱した戦いの中に和気藹々と楽しく親睦を重ね大いに盛り上がり大盛況でした。

又、チャリティーに於いては参加者の寛大な協力があり「2,440ドル」と多くの寄付が集められ直ちに、2650地区(2億ドルチャレンジ)に寄贈されましたことを報告いたします。

大会の結果は右記にご支援心より感謝申し上げます。……ガバナー 栗田 幸雄
ロータリー財団・ポリオプラス委員会

《ジュニアの部》

- 優勝 松林 正高氏 京都朱雀RC
- 2位 渡邊 和隆氏 京都南RC
- 3位 山野 貫一郎氏 京都洛中RC

《シニアの部》

- 優勝 長嶋 芳廣氏 京都紫竹RC
- 2位 澤邊 吉信氏 京都洛北RC
- 3位 舞谷 一一氏 京都洛北RC

団体優勝 京都南RC



第2650地区 2010年12月会員数の増減 および 出席率表

京都府 42クラブ

クラブ名	前月末 会員数	入会	退会	12月末 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計	例会数	出席率 (%)	女性 会員数
綾部	31	0	0	31	31	1	1	4	100.00	0
福知山	60	0	1	59	59	2	2	3	90.08	0
福知山西南	47	1	0	48	46	4	2	4	93.12	1
亀岡	34	0	2	32	35	0	3	3	100.00	0
亀岡中央	21	0	0	21	19	2	0	4	100.00	2
京丹後	33	0	2	31	33	0	2	4	81.18	2
京都	190	1	1	190	184	12	6	5	96.81	0
京都伏見	91	0	2	89	87	6	4	4	79.19	4
京都平安	28	0	0	28	29	0	1	3	84.17	4
京都東	103	0	2	101	102	1	2	4	95.23	0
京都東山	81	2	1	82	80	4	2	3	98.58	2
京都北東	34	0	1	33	34	0	1	4	88.17	0
京都城陽	31	0	0	31	31	0	0	5	95.07	1
京都桂川	33	0	1	32	34	0	3	3	94.97	0
京都北	64	1	1	64	65	1	2	3	98.90	0
京都南	216	0	4	212	212	7	7	3	92.92	0
京都モーニング	50	0	0	50	49	1	0	3	82.33	3
京都紫野	62	0	0	62	60	2	0	3	100.00	0
京都中	42	0	0	42	41	1	0	3	99.17	0
京都西	112	0	2	110	112	0	2	4	98.35	0
京都西山	20	0	1	19	19	2	2	3	94.44	1
京都乙訓	32	0	0	32	32	2	2	4	87.20	0
京都洛中	78	0	1	77	78	1	2	3	100.00	0
京都洛北	71	1	2	70	66	7	3	2	83.03	0
京都洛南	35	0	2	33	35	0	2	3	90.63	1
京都洛西	47	0	1	46	47	1	2	4	90.91	6
京都洛東	35	0	0	35	35	1	1	4	94.85	0
京都嵯峨野	25	0	0	25	25	1	1	4	77.38	0
京都さくら	28	0	0	28	28	0	0	3	90.48	5
京都西北	48	0	0	48	48	0	0	4	90.26	0
京都西南	49	0	0	49	49	2	2	4	94.42	5
京都紫竹	43	0	1	42	43	0	1	4	89.14	0
京都朱雀	38	0	0	38	38	0	0	4	84.86	2
京都田辺	21	0	0	21	20	1	0	3	96.75	2
京都山城	36	0	1	35	36	0	1	4	97.62	0
京都八幡	29	0	0	29	27	2	0	3	92.21	1
舞鶴	25	0	1	24	27	1	3	3	93.17	0
舞鶴東	45	0	1	44	45	0	1	3	89.22	0
宮津	41	0	1	40	42	1	3	3	87.18	0
園部	26	0	1	25	26	0	1	4	98.86	0
宇治	39	0	0	39	39	1	1	3	99.05	0
宇治鳳凰	46	0	0	46	45	2	0	3	91.24	4
小計	2,220	6	33	2,193	2,193	69	68	3.5	92.41	46

奈良県 13クラブ

クラブ名	前月末 会員数	入会	退会	12月末 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計	例会数	出席率 (%)	女性 会員数
あすか	53	0	0	53	53	0	0	3	91.24	0
五條	25	2	1	26	25	2	1	4	92.57	0
平城京	34	0	1	33	33	1	1	3	92.07	3
生駒	30	0	1	29	30	2	1	4	77.21	1
橿原	61	0	0	61	61	0	0	4	87.50	2
奈良	145	0	1	144	144	3	3	3	97.59	3
奈良東	41	0	1	40	42	0	2	4	89.50	0
奈良西	49	0	1	48	48	2	2	3	95.92	1
奈良大宮	69	0	1	68	69	0	1	3	93.06	0
王寺	22	0	0	22	22	0	0	3	89.97	2
桜井	41	0	3	38	47	1	10	5	81.34	0
大和郡山	48	3	0	51	49	3	1	3	90.76	0
大和高田	95	0	2	93	93	2	2	3	93.85	2
小計	713	5	12	706	716	16	24	3.5	90.20	14

福井県 19クラブ

クラブ名	前月末 会員数	入会	退会	12月末 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計	例会数	出席率 (%)	女性 会員数
福井	122	0	5	117	115	7	5	3	60.62	4
福井あじさい	48	2	1	49	45	5	1	4	70.45	2
福井フェニックス	42	0	0	42	41	1	0	4	76.79	9
福井東	31	0	0	31	30	2	1	3	73.96	2
福井北	115	0	1	114	115	1	2	4	86.06	5
福井南	53	0	3	50	52	1	3	3	80.11	0
福井西	31	0	1	30	32	0	2	4	74.85	0
福井水仙	21	0	0	21	21	0	0	3	57.14	1
勝山	28	0	0	28	27	1	0	3	91.67	2
丸岡	38	0	0	38	36	2	0	4	80.29	0
三国	29	0	1	28	27	2	1	4	92.09	3
大野	28	0	1	27	28	2	3	4	79.95	2
鯖江	36	0	1	35	36	0	1	4	84.77	0
鯖江北	18	0	0	18	18	0	0	4	76.04	0
武生	65	0	1	64	62	3	1	3	78.24	3
武生府中	35	0	2	33	34	1	2	3	90.48	0
敦賀	40	0	0	40	37	4	1	4	88.85	0
敦賀西	21	0	0	21	21	1	0	4	80.95	1
若狭	33	0	4	29	32	1	4	3	94.62	0
小計	834	2	21	815	809	34	27	3.6	79.89	34

滋賀県 22クラブ

クラブ名	前月末 会員数	入会	退会	12月末 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計	例会数	出席率 (%)	女性 会員数
びわ湖八幡	49	0	1	48	50	1	3	3	90.16	2
五個荘能登川	24	0	0	24	24	0	0	3	67.69	0
東近江	43	0	0	43	45	1	3	3	84.02	0
彦根	67	0	1	66	64	3	1	3	93.77	4
彦根南	64	0	0	64	62	3	1	3	94.30	0
湖南	35	0	0	35	34	1	0	3	94.58	2
草津	42	0	0	42	42	2	0	4	89.15	0
水口	43	0	1	42	43	1	2	3	98.26	0
守山	46	0	1	45	44	2	1	4	91.01	0
長浜	61	0	2	59	61	1	3	3	92.80	0
長浜東	66	0	1	65	65	1	1	4	94.25	0
長浜北	27	0	0	27	24	3	0	3	87.46	0
近江八幡	49	0	0	49	48	1	0	4	89.60	1
大津	102	0	0	102	100	6	4	3	100.00	0
大津中央	29	0	0	29	29	1	1	4	80.17	1
大津東	21	0	0	21	21	0	0	4	81.67	1
大津唐橋	19	0	0	19	18	1	0	4	84.48	0
大津西	24	0	0	24	23	1	0	3	100.00	0
栗東	31	0	0	31	31	1	1	4	85.55	1
高島	42	0	0	42	41	1	0	4	95.21	1
野洲	35	0	0	35	33	2	0	3	89.90	1
八日市南	56	0	0	56	51	5	0	4	92.41	2
小計	975	0	7	968	953	38	21	3.5	89.84	16

合計 96クラブ

クラブ名	前月末 会員数	入会	退会	12月末 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計	例会数	出席率 (%)	女性 会員数
小計	4,742	13	73	4,682	4,671	157	140	3.5	89.04	110

■表作成にあたって

- ・会員数に、名誉会員は含まれておりません。
- ・入退会者数、12月会員数および入退会者累計数は12月末現在です。
- ・今年度の[期首会員数]は、平成22年7月1日現在の会員数です。

12月新入会員

クラブ名	氏名	職業分類
福知山西南	足立 昌明	新聞発行
京都	松井 雄	葬祭業
京都東山	関根 淳子	茶道
京都東山	大木 義秀	飲食品販売
京都北	水谷 正太	内科医
京都洛北	森下 浩	循環器科医
福井あじさい	北尻 康宏	ボードMMD
福井あじさい	西 善幸	自動車販売・整備
五條	釜田 博史	歯科医
五條	小笠原 泰則	障害者施設
大和郡山	吉川 恵司	薬局
大和郡山	佐伯 省吾	日本料理
大和郡山	中山 健志	老人保健施設

12月退会会員

クラブ名	氏名	クラブ名	氏名	クラブ名	氏名
福知山	山本 義之	京都洛南	松川 信二	武生府中	大浦 民治
亀岡	山内 貞男	京都洛南	松林 秀悟	武生府中	木村 哲之助
亀岡	西尾 欣孝	京都洛西	清水 昌	若狭	池田 渉
京丹後	金鞍 秀哉	京都紫竹	藤谷 宏徳	若狭	小西 淳二
京丹後	森 重雄	京都山城	富田 基雄	若狭	奥條 清隆
京都	池内 常郎	舞鶴	池田 正	若狭	杉本 則幸
京都伏見	藤井 修	舞鶴東	田中 守正	びわ湖八幡	福本 平一
京都伏見	木代 喜司	宮津	土井 和也	彦根	田附 弘
京都東	西脇 一雄	園部	近藤 満徳	水口	福田 善吉
京都東	大倉 達也	福井	小西 皓	長浜	山口 龍男
京都東山	竹市 泰和	福井	時澤 豊明	長浜	中瀬 晃夫
京都北東	岡本 泰一	福井	森永 克彦	長浜東	松山 進
京都桂川	岩田 健	福井	水間 久一	五條	西尾 輝一
京都北	滋賀 宏務	福井	朝倉 邦真	平城京	西田 勤
京都南	森田 章	福井あじさい	小林 良夫	生駒	小西 義一
京都南	前田 年彌	福井北	竹内 信義	奈良	綿谷 正祥
京都南	草木 裕詞	福井南	桶師 義範	奈良東	瀧本 厚志
京都南	竹本 雅信	福井南	富永 良介	奈良西	梶 泰幸
京都西	村岸 壽弘	福井南	角屋 隆	奈良大宮	山中 一晃
京都西	湊 政晴	福井西	八田 泉洋	桜井	岩本 亨
京都西山	田中 善行	三国	藤田 久和	桜井	高田 純吉
京都洛中	富田 征義	大野	乾 隆俊	桜井	森井 肇
京都洛北	成田 善紀	鯖江	栗田 佳子	大和高田	河井 禧宏
京都洛北	村田 裕人	武生	城戸 茂夫	大和高田	松井 憲三

12月逝去会員

謹んでお悔やみ申し上げます

クラブ名	氏名	日付・年齢
守山	南井 孝造様	12月4日ご逝去 享年74歳

ふるさとのシンボル「つつじ」の植樹【鯖江RC】

日本海随一の「つつじ」で高名な西山公園に「結びの広場」が新整備されました。クラブでは、この新名所へのつつじ植樹等を行う環境美化事業を官民協働で実施。会員・RACメンバーと市長・市職員さんら計32名が参加、自らスコップを持ち作業を行いました。ふるさとの公園の益々の発展を願いつつ、爽やかな汗を流しました。



あらぐさ支援バザー出店【京都西山RC】

11月20日、当クラブのテリトリー内にある向日市において向日市祭りが開催されました。当クラブは、社会福祉法人あらぐさ福祉会と共同でブースを設け、「あらぐさ支援バザー・なんでも市」の名称で、当クラブオリジナル石鹸と会員各家庭にある余剰品を集めて販売しました。

当日は会員及び会員の家族も出席し、商品の価格設定、陳列をして完売しました。その結果123,000円の収益があり、完売後その場で贈呈式を設け、「あらぐさ」に全額を寄付しました。あらぐさは、現在、障害が重くても安心して暮らせる集合型ケアホームの建設を計画しており支援募金に取り組んでいます。



Kyoto/Nara/Fukui/Shiga

R.I.D.2650

2010-2011

国際ロータリー第2650地区

2010-2011年度 ガバナー 栗田幸雄

ガバナー事務所 ● 〒600-8216

京都市下京区塩小路通烏丸西入東塩小路町614番地 新京都市センタービル5階520号室
TEL: 075-353-2650 FAX: 075-343-2651 Email: gov2010-11@rid2650.gr.jp